

図書館だより

本との出会い

平田市立旧本陣記念館館長
藤井 嶽

図書に親しみを持つようになったのは、いつ頃であったろうか、何の本であったのだろうか、あまり確かな記憶がない。ただ高校の2年生の頃、図書室があり、そこへ出入りしているうちに、図書部員になっていた事は覚えている。

図書部では、担当の先生がとても良い先生で、そのまわりに数人の友人たちが集ってダベッていた。

長男であり経済的に恵まれなかったから、通学できる島大へ入学した。学部も県内に就職できる教育学部にした。全て、父の言う通りの平凡な学生であった。おかげで、ガリ勉をする必要はなかったので、気のむくままに雑学に及んだ。安価で手ごろな岩波新書は良く読んだ。

昭和34年卒業はしたが、島根県教委からは、採用してもらえないかった。この時のモンモンとした日々のあったことは今でも覚えている。そうしているうち、5月の末にNHKが、教育TV拡充のため臨時募集をしているという情報が、大学からあった。

勤務地は、全国各地で父の希望とは違ったが、まあ受けてみようというので、受験したら、合格してしまった。マスコミ試験はどこでも巾広い出題をする。雑学が役立つたのである。

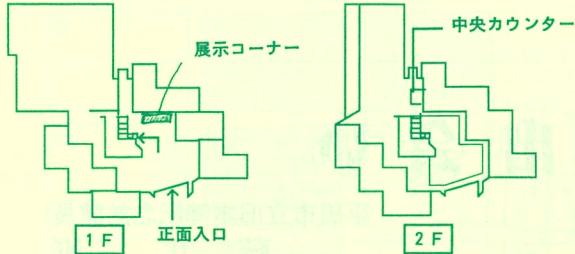
NHKのTV人生で、何よりも良かったのは、各方面の方々に、お目にかかれた事である。番組は、いつも、新しくなければならないが、そのたび毎に多くの人々に教えていただけたのは、何よりの仕合せであった。又、多くの本とも出会った。

NHKには、いろいろな人がいた。ある先輩は休日は、本を手に山手線にのるのである。クーラーのない頃グルグルまわる山の手線にのり、車窓から入る涼風に吹かれての読書は、最高であるというのである。また、ある人は、雑誌を読むと、目次だけをやぶってとっておくのである。のちに、必要なら、図書館で見れば良いというのである。

老眼鏡が必要となり乱読はダメになったが、ツン読は安心、の秋の夜長である。

図書館ってどんなとこ？

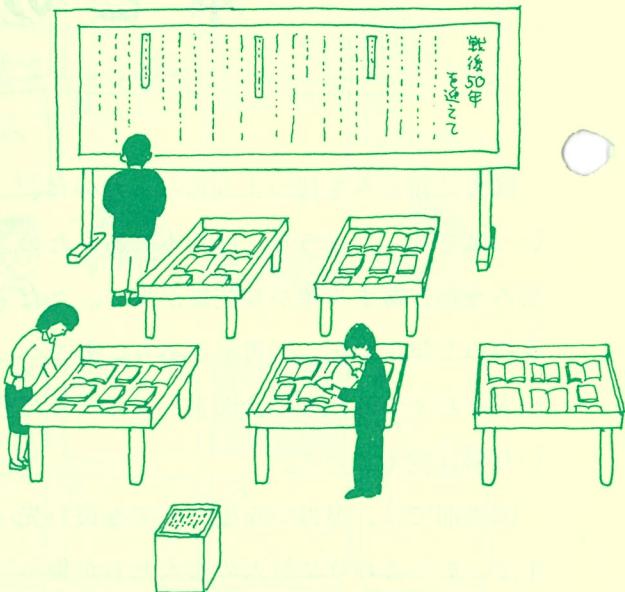
展示コーナー紹介



展示コーナーは、図書館に入るとすぐの正面にあります。パネルに説明、展示ケースに本が並んでいます。

展示コーナーは、毎月ごとに職員がテーマを決めて、本を選び、そのテーマの説明を書いて行っています。今の図書館が建った頃から始めていますので、もう20数年になります。そして、読売新聞の島根版に、毎月の展示の説明文が掲載されています。

テーマは、時期を得たもの、話題のことなどを主に選んでいます。今年は、戦後50年ということで、7月に「戦後50年を迎えて」を、8月には「被爆50年を迎えて」のテーマで本を紹介しました。



※展示資料の中から3冊紹介します。

「絵で読む広島の原爆」

那須正幹／文 西村繁男／絵
福音館書店

二人の児童本作家が、膨大な資料による客観的な記述と、聞き取り調査に基づく詳細な復元図を組み合わせて「広島の原爆」の全体像に迫った作品です。



「特別報道写真集 島根の戦後50年」

—写真が語るふるさとの歩み—
山陰中央新報社編刊

今年（1995年）は、終戦50年目にあたります。この本は、山陰中央新報に掲載された報道写真を中心に、年ごとにまとめられた本です。その年、その年の時代、出来事を反映させた、ビジュアルに島根の戦後の歴史がわかる本です。

「読書体験記」の募集

島根県読書推進運動協議会では、読書週間にちなみ「読書体験記」を募集します。読書について日頃感じていること、思っていることなど、気軽に綴って応募してください。



標 語

「本を読んだね！」

いい顔してるよ」

枚 数：400字詰め原稿用紙3～4枚
程度

住所・氏名・年齢・職業を明
記して下さい。

〆切り：平成7年11月12日（日）

送り先：島根県読書推進運動協議会

〒690 松江市内中原町52

（島根県立図書館内）

TEL 0852-22-5729

賞：応募作品の中から8編程度を優
秀作品として、図書券を贈呈し
ます。また、優秀作品は、機関
誌『島根読進協』（来年1月発
行）に掲載させていただきます。

講演会のお知らせ（読書普及研修会）

12月11日、島根県出身の絵本作家長谷川摂子先生をお迎えして講演会を開催します。

テーマ：「子ども・大人・絵本」

と き：午後2時～4時

ところ：浜田教育センター（浜田市長沢町）

★参加料は無料です。

問い合わせ先：当館普及係 0852(22)5729

長谷川先生の著書

『めっきらもっきらどおんどおん』

『きょだいな きょだいな』

『どろんこ』『みず』など絵本多数。

評論『子どもたちと絵本』など。

「戦後史開封」

産経新聞「戦後史開封」取材班編

産経新聞社（発行） 扶桑社（発売）

この本では、戦後50年の間に起きた様々な「できごと」を、当時の関係者の証言によって、新たな事実と共に再現しています。

特別整理休館のお知らせ

図書の点検整理を行ないますので、下記の期間、休館させていただきます。

★期間：平成7年11月28日から

12月7日まで

★なお、期間中の講座等は通常どおり行ないます。

行事予定

10月

1 日	2 月 休館日	3 火	4 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	5 木	6 金	7 土
8	9 休館日	10 休館日 (体育の日)	11 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	12 万葉集を読む会 14:00~16:00	13 風土記を読む会 13:00~15:00	14 子どもおたのしみ会 10:00~11:30
15	16 休館日	17 成人読書会 13:00~15:00	18 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	19	20	21 古文書を読む会 (中世) 15:00~17:00
22	23 休館日	24	25 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	26	27	28 古文書を読む会 (近世) 14:00~16:00
29	30 休館日	31 休館日				

○館内展示… 生き方を捜す本



11月

1 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	2 木	3 金 休館日 (文化の日)	4 土 古文書を読む会 (近世) 14:00~16:00
5 日	6 月 休館日	7 火	8 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40
12	13 休館日	14 成人読書会 13:00~15:00	9 万葉集を読む会 14:00~16:00
19	20 休館日	21	15 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40
26	27 休館日	28 休館日	16
			22 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40
			23 休館日 (勤労感謝の日)
			24
			25 子どもおたのしみ会 10:00~11:30

○館内展示… 島根の健康
保健資料展

28日から 特別整理休館▶12月7日まで



※各種講座は講師の方の都合により変更する場合もあります。

利 用 案 内

●休館日

毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたると
きはその前日)
年末年始 12月28日~1月4日
図書整理休館(春・秋、それぞれ10日間)

●開館時間 9時~18時

子ども室は火曜日~土曜日は13時~18時
ただし、小・中学校の週5日制導入にともない、
第2土曜日・第4土曜日・春休み期間中は午前
9時から開きます。

●貸出し

冊数…5冊以内
期間…15日

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL0852-22-5725

発行日 平成7年9月29日

FAX0852-22-5728